



## 7400万円補正

問い合わせ 総務課行政係 (☎082218)

6月定例市議会が6月4日から22日までの19日間の会期で開かれ、条例の一部改正や一般会計の補正予算など10件が、すべて可決、同意されました。補正予算では、7400万円が追加され、一般会計の総額は、227億3400万円になりました。主なものは、消防の救助工作車の買い替え約6841万円と、不審者の情報などをメール配信する「子どもの安全情報共有システムの調査研究事業」(4ヶ月に関連記事)の約425万円です。



現在の救助工作車

救助工作車については、現在のものが平成3年に購入されたもので老朽化により買い替えるものです。新しい救助工作車には、従来の装備に加え、救助用のクレーンやマンホール(井戸)から人を引き上げる救助器具、水中やがれきのなかを小型カメラで探索できる簡易画像探索機などが新たに装備されます。来年3月から使用予定です。

人権擁護委員については、河本明子さん(井尻野)と入江浩子さん(日羽)を推薦することに同意されました。

### 契約や入札の権限を吉富陸夫副市長へ委任

「市長の権限に属する事務の一部を副市長に委任する規則」が7月1日、施行されました。

吉富陸夫副市長に委任する事務は次のものです。

- 消耗品や備品の購入、印刷、工事・製造の請負、建設工事などの測量・設計業務の委託の契約事務
- 契約に関係する業者の資格審査や選定、入札と検査に関する事務

問い合わせ 総務課行政係 (☎08218)

### 職員募集

## 幼稚園教諭2人(来春採用)を募集

試験日は9月16日(日)

来春採用予定の幼稚園教諭2人を募集します。他の職種の市職員の募集は、ありません。

**受験資格** 昭和54年4月2日以降に生まれた人で、幼稚園教諭普通免許状を持っているか平成20年3月末日までに取得見込みの人

**申込書受付期間** 8月6日(月)から27日(月)まで(土・日曜日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで。郵送の場合は8月25日(土)の消印まで有効)

**試験日時・場所** 9月16日(日)、午前9時から午後3時ごろまで。市総合福祉センター

**試験内容** 教養試験と専門試験、適性検査など

**募集要領の入手方法** ホームページからダウンロードできるほか、直接、または郵便で請求。角2の封筒に120円分の切手を張った返信用封筒を同封して請求

**募集要領の請求先・申込書の提出先・問い合わせ** 総務課人事係 (☎08220、☎719-1192 中央一丁目1番1号、ホームページアドレスhttp://www.city.soja.okayama.jp/)



## 輝いている人

### みんなが楽しめる雪舟フェスタにします

8月4日、高梁川河川敷グラウンドで開催される第33回総社市民まつり(雪舟フェスタ)の実行委員長を務めるのが長谷川光一さんだ。

平成5年から毎年、事務局や企画、会場設営などさまざまな形で総社市民まつりを裏から支えてきた。今年は、その先頭でまつりの運営を引っ張る。

総社市民まつりのメイン会場が今年、市役所周辺から高梁川河川敷グラウンドへ変更になった。以前から課題とされていた雑踏警備や会場設営の解決と、おどりと花火を両立させるために苦心したそうだ。そのため、「昨年のまつり直後から、おどりと花火が両立しているところを調べ、総社に合うやり方を模索してました」と言う。長谷川さんには、おどりははずせない、参加する人も増やしたいとの強い思いがあった。

昨年12月、実行委員会にこのことを提案。しかし、実行委員

今年の総社市民まつりの実行委員長を務める

### 長谷川 光一さん(井尻野)

会では会場変更で危惧されることがいくつも指摘された。長谷川さんは仲間とともに奔走し、これを一つずつ解決していったそうだ。そして、今年3月に実行委員会です承を取り付けた。

まつりも間近に迫り、最後の詰めの部分スタッフとともに追い込みの作業にあたっている。期待の大きい花火については、「目標は1000発。まつりの一つの催しとして、踊る人にも見る人にも楽しんでほしいです。クライマックスでも打ち上げます」と、演出の一端を披露してくれた。

午後3時30分から始まるシークレットオーシャンの野外コンサートで、河川敷グラウンドでのまつりの火ぶたが切られる。「みんなが楽しめるまつりにしますので、ぜひ会場に足を運んでください」と、長谷川さんは満面の笑顔でメッセージをくれた。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじゃ編集室(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。